

平成 28 年度第 2 回水戸市立博物館協議会

日時 平成 29 年 2 月 21 日 (火)

午前 10 時 30 分から

場所 水戸市総合教育研究所

2 階研究室 7

1 開 会

2 委員長あいさつ

3 議 題

(1) 報告事項

- ・ 県立歴史館テーマ展Ⅲ「千波湖の歴史と自然—みんな、いのちはつながっている—」の結果報告について
- ・ 茨城県立歴史館学習支援展示「ちょっと昔の暮らしⅢ」コーナー展示「戦時下の生活」の結果報告について
- ・ 県立歴史館ギャラリー展示「水戸城下のひな祭り—うららかな春の陽ざしの中で—」の開催について
- ・ 平成 28 年度教育普及事業の結果について
- ・ 平成 29 年度博物館予算 (案) について

(2) 協議事項

- ・ 平成 29 年度博物館運営方針及び努力目標 (案) について

(3) その他

4 閉 会

【報告事項】

茨城県立歴史館・水戸市立博物館共催展

県立歴史館テーマ展Ⅲ

「千波湖の歴史と自然 ― みんな、いのちはつながっている ―」の結果報告

夏休みに合わせて、子どもたちに身近な千波湖の歴史や自然に親しむ機会を持ってもらうために、茨城県立歴史館と本共催展を開催した。水戸市立博物館は自然部門の展示を担当し、当館所蔵の魚類等剥製標本や昆虫標本等の展示や関連行事を通じて、入場者に千波湖の豊かな自然環境について伝えることができた。

1 会 期

平成 28 年 8 月 6 日（土）～ 9 月 25 日（日）

2 会 場

茨城県立歴史館 3 室

3 主 催

茨城県立歴史館，水戸市立博物館

4 入場者数

14,857 人

内訳

区 分	人 数
一 般	2,386
大学生	60
高齢者	728
無 料（未就学児・小中学生含む）	8,820
招待券	220
閲覧室	241
水海道小学校	2,402
合 計	14,857

（提供：茨城県立歴史館）

5 関連行事の結果

関連行事名	開催日	講師	参加人数
夏休み昆虫観察会（場所：逆川緑地）	8/7	佐々木泰弘氏 染谷 保氏	26
マーブリング 夏のオリジナル絵はがきを作ろう	8/7, 8/14, 8/21, 8/28		356
自由研究対策 相談&実体験コーナー	8/11, 8/27	小菅次男氏 川島省二氏 森本泰弘氏 浜口喜夫氏 浜口悦子氏	145
親子で工作ワークショップ 木の実で「親子トリケラトプスと不思議な鳥 のフーちゃんを作ろう!!」	8/11, 8/27	小菅次男氏 小菅由紀子氏	107
展示解説	8/13, 8/20, 8/21, 9/17 (各日2回 開催)		540

6 アンケート結果（提供：茨城県立歴史館）

(1) 回答者について

- ① 回答件数 227 件
- ② 性別 男性 140 女性 87
- ③ 年齢

区 分	人 数
12歳以下	10
13～15歳	12
16～19歳	10
20歳代	11
30歳代	25
40歳代	34
50歳代	38
60歳代	32
70歳以上	55
未回答	227

④ お住まい

区 分	人数	内 訳
県内	174	水戸 87, ひたちなか 18, 日立 13 ほか
県外	45	東京 10, 千葉 6, 栃木 5 ほか
未回答	8	

(2) 今回の展覧会について

① 今回の展覧会は、何でお知りになりましたか？（複数回答）

方 法	人 数
インターネット	37
チラシ	34
ポスター	28
展示行事案内・リーフレット	28
県広報紙	28
新聞	23
TV（NHK水戸）	20
知人・友人	19
ラジオ（茨城放送, NHK・FM）	3
雑誌・タウン誌	0
その他（学校の宿題 ほか）	37

② テーマ展「千波湖の歴史と自然」展について

区 分	人 数	割合 (%)
満足	95	41.8
おおむね満足	101	44.5
やや不満	15	6.6
不満	2	0.9
未回答	14	6.2

<満足・おおむね満足>

- ・面白かった。
- ・おたすけシートでいろいろなことが調べられた。
- ・クイズが楽しかった。
- ・本物があったからよかった。
- ・江戸時代の図があったのがよかった。
- ・おたすけシートをやることで、とても勉強になった。
- ・バードカービングがよかった。
- ・おたすけシートを子どもと一緒に楽しめた。
- ・身近な千波湖にこんなに豊かな自然があったのかと驚いた。
- ・レイクランドが懐かしかった。
- ・千波湖が大好きな孫の最高の学習となった。
- ・自然のありがたさが伝わった。千波湖の映像もよかった。
- ・昆虫の標本が豊富で分かりやすかった。
- ・資料の配置を含めて、全体的に分かりやすかった。
- ・千波湖が昔、現在よりももっと大きかったことを知らなかった。
- ・いつもの展示と毛色が違い、子どもころの自然を思い出した。
- ・古い地図がよかった。

<やや不満・不満>

- ・歴史や人の生活とのかかわり、水鳥の種類などをもっと掘り下げて欲しかった。
- ・千波湖の説明が欠けている。
- ・虫類だけが丁寧であった。
- ・鳥のスケールがまちまち。トビがカモより小さいとか。

【報告事項】

<茨城県立歴史館・水戸市立博物館共催事業>

茨城県立歴史館学習支援展示「ちょっと昔の暮らしⅢ」

コーナー展示「戦時下の生活」 結果報告

戦場へ送り込まれた軍隊だけでなく、「銃後」といわれた市民たちも、一丸となって戦争に突き進んだ太平洋戦争が終わって、70年を超えた。

今回、茨城県立歴史館学習支援展示「ちょっと昔の暮らしⅢ」に、「戦時下の生活」の展示コーナーをいただき、水戸周辺の当時の資料や写真を通して、どのように一般市民が戦時体制に組み込まれていったかを、わかりやすく伝えた。身近な場所での戦時下の生活の実際を知るとともに、戦争を始めるとどうなるのか、悲惨な戦争を繰り返さないためにはどうしたらよいかなどを、家族で考えていただく機会を提供できた。

1 会 期 平成28年8月11日（木）～9月25日（日）

2 会 場 茨城県立歴史館（水戸市緑町2-1-15）1階 第4室

3 入場料 一般150円（120円）大学生80円（60円）（ ）は20名以上の団体料金。

小・中・高校生・未就学児・満70才以上の方、障害者手帳等所持者と付き添いの方1名は無料。[茨城県立歴史館の入館料]

4 展示解説 平成28年8月20日（土）14時～14時30分

「歴史館まつり」の催しの一つとして、展示室において展示解説を行なった。

5 関連行事

戦争時代の体験を聴く「私は戦争を忘れないーボクたちは少国民だった！」

戦争の時代、毎日どのような生活をしていたのか、当時の社会はどんな様子だったのか…。実際に戦争時代を体験された方から貴重なお話をうかがう「私は戦争を忘れない」は、水戸市立博物館の夏の恒例行事となっている。博物館休館中の今年度は、「戦時下の生活」展示に合わせ、歴史館との共催事業として開催した。

<サブテーマ> ボクたちは少国民だった！

少国民とは、戦時中の小学校（国民学校）の児童をさす言葉である。今回は、当時小学生だった方、高等小学校卒業後14才で予科練に志願した方に、話者をお願いした。子どもたちが戦争時代にどんな体験をしたのか、戦争に対してどんな気持ちを持っていたのかなどをうかがい、戦争は、子どもたちにも大きな影響を与えたことを伝えていただいた。

日 時 平成28年8月14日（日）午前10時～12時

会 場 茨城県立歴史館 講堂

話 者 広瀬勢喜子さん(S13生) 小菅次男さん(S11年生) 大谷岩男さん(S5年生)

参加費 無料

参加者 78名

【報告事項】

水戸市立博物館企画展

県立歴史館ギャラリー展示「水戸城下のひな祭り」—うららかな春の陽ざしの中で—

開催要綱

1 開催趣旨

雛人形のルーツのひとつに、平安時代の貴族の姫君の「ひいな遊び」があります。当時の「ひいな遊び」は、現代の雛人形とは違って、季節を限ったものではなく、日常的に行われていた人形を使った遊びで、現代の「ままごと」のようなものだったと推測されます。

展覧会では、平安時代の「ひいな遊び」の想定模型や昭和時代の雛人形を展示し、雛人形の歴史をたどりたいと思います。

2 開催期間、開館時間及び休館日

(1) 開催期間 平成 29 年 2 月 14 日 (火) ～ 3 月 12 日 (日)

(2) 開館時間 9:30～17:00 (入館は 16:30 まで)

(3) 休館日 月曜日(祝日の場合はその翌日)

3 主催

水戸市立博物館

4 会場

茨城県立歴史館 1Fロビー及び2Fギャラリー

5 入場料

一般 600 円 (480 円)

大学生 310 円 (240 円) ※()は 20 名以上の団体料金

(入場無料)

小・中・高校生、未就学児、満 70 歳以上の方

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方と付き添い 1 人

6 展示資料

「ひいな遊び」の想定模型、昭和時代のひな段飾り、御殿雛、つるし飾り ほか

7 関連行事

(1) マンドリンコンサート

—ふとした瞬間に感じるぬくもりに心躍らせて春を予感します。—

ア 日時	平成 29 年 2 月 11 日 (土)	14:00~15:30
イ 場所	茨城県立歴史館 講堂	
ウ 演奏	ラ・ジュネス マンドリンクラブ	
エ テーマ	春の予感	
オ 申込み	不要	
カ 料金	入場無料	

(2) 大人のためのちょっとオシャレなひな祭り

ア 期間	平成 29 年 1 月 24 日 (火) ~ 3 月 3 日 (金)
イ 場所	ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸 1F ロビー
ウ 展示物	当館所蔵の雛段飾り, つるし飾り, 傘福
エ 料金	入場無料

(3) 「午後のティータイム」付き マリンバコンサート

—かろやかなマリンバのリズムが春いっぱいの幸せをお届けします。—

ア 日時	平成 29 年 3 月 18 日 (土)
	14:30~15:30 マリンバコンサート
	15:40~17:00 午後のティータイム
イ 場所	ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸
	マリンバコンサート 4F チャペル
	午後のティータイム 1F レストラン リチェッタ
ウ 演奏	アンサンブル マレット (マリンバ三重奏)
エ テーマ	春いっぱいの幸せ
オ 申込み	2 月 1 日 (水) より電話 (029-303-5115) にて
カ 定員	50 名 (定員になり次第締め切り)
カ 料金	お一人様 1500 円 (税・サ込み)

【報告事項】

平成 28 年度 教育普及事業の結果

1 学校連携事業（平成 29 年 3 月予定分を含む）

① 体験講座・見学等

内 容	校数	内 訳	人数	備 考
道具の実体験講座と博物館見学 ※博物館休館中のため実施せず	-		-	小学 3 年生
道具の実体験講座の出前授業 ※博物館休館中のため実施	31	小学校 30 聾学校 1	2,091	小学 3 年生
社会科（戦争）出前授業	2	小学校 2	216	小学 3 年生
博物館見学 ※博物館休館中のため実施せず	-		-	
職場体験 ※博物館休館中のため実施せず	-		-	
総合学習 ※博物館休館中のため実施せず	-		-	
町探検 ※博物館休館中のため実施せず	-		-	
学芸員見学実習 ※博物館休館中のため実施せず	-		-	
講演	0		0	
計	33		2,307	

② 学校への資料の貸出

資料の種類	校数	内 訳	資 料 内 容
戦争関係資料	4	高校 4	写真パネル、軍服、 焼夷弾、艦砲弾破片、 手榴弾、千人針など
理科資料	1	小学校 1	昆虫標本
計	5		

③ 私たちの郷土 研究発表会優秀作品展

※博物館休館中のため実施せず

	校数	作品数
小学校	-	-
中学校	-	-
計	-	-

2 夏休み子どもミュージアム

※博物館休館中のため実施せず

3 「びへすプロジェクト」

※博物館休館中のため参加せず

※ただし、戦争時代の体験を聴く「私は戦争を忘れない」は実施

* 私は戦争を忘れないーボクたちは少国民だった！

会場：県立歴史館講堂

期 日	話 者	参加人数
8月14日	小菅次男氏 広瀬勢喜子氏 大谷岩男氏	78

4 地域連携事業

① 大人のためのちょっとオシャレなひな祭り

ホテル・ザ・ウエストヒルズ・水戸（大工町）ロビーで関連展示。

期間：平成29年1月24日（火）から3月3日（金）まで

② 三店ものがたり

※博物館休館中のため参加せず

5 その他

① みと歴史講座 弘道館訓導 石河明善の日記から「幕末の水戸を語る」

テーマ	期 日	講 師	参加人数	備 考
※博物館休館中のため実施せず				

② 自然観察会

テーマ	場 所	期 日	講 師	参加人数
夏休み昆虫観察会	逆川緑地	8月7日	佐々木泰弘氏 染谷 保氏	26
秋の植物観察会	森林公園	9月17日	木村義明氏	8
冬の野鳥観察会 ※鳥インフルエンザ発生のため中止	千波湖畔	2月5日	後藤俊則氏	-

③ かえっこ

名 称	会 場	期 日	参加人数	備 考
夏休みかえっこ ※博物館休館中のため実施せず			-	
クリスマスかえっこ ※博物館休館中のため実施せず			-	

④ その他の講座

講 座 名	期 日	講 師	対 象
源氏物語女人絵巻2 「情念の女人 六条御息所」	12月1日	坂本京子	三の丸女性会25人
源氏物語女人絵巻3 「朧月夜」	2月24日	坂本京子	五軒さわやか学級

⑤ 学校以外への資料の貸出

資料の種類	件数	内 訳	資 料 内 容
理科資料	1	図書館1	昆虫標本, 写真パネル

【報告事項】

平成 29 年度 博物館予算（案）

（単位：千円）

区 分	29 年度 当初予算額	28 年度 当初予算額	差引 増減額
○職員給与関係経費 職員給与費（3人→4人）	32,014	18,576	13,438
○博物館行事関係経費 城里町との共催展「茨鉄線・旅の思い出」 1,395 企画展「雛の宴」 1,054 教育普及事業 246 次年度展覧会等準備 7,810 その他 295	10,800	4,450	6,350
○博物館運営関係経費 「石河明善日記」刊行事業 300 くん蒸作業委託 2,000 ホームページ管理委託 65 資料購入費 0 耐震工事に伴う収蔵品・物品等搬出・保管業務委託 49,986 嘱託員関係（報酬，共済費） 2,039 協議会及び資料収集専門委員報酬 210 その他 2,802	57,402	66,677	△9,275
○大塚農民館関係経費 維持管理費（委託料等）	287	287	0
合 計	100,503	89,990	10,513

<平成 29 年度の主な行事開催予定>

城里町との共催展「茨鉄線・旅の思い出」（会期：平成 29 年 7 月 3 日～8 月 31 日）

城里町との共催で，昭和 46 年に廃線となった茨城鉄道線にゆかりのあるものを展示し，かつての鉄道による旅の醍醐味を振り返える。

企画展「雛の宴」（会期：平成 30 年 1 月下旬～3 月上旬）

城里町との共催で，当館所蔵の雛人形・つるし飾り・傘福を展示し，雛人形の歴史をたどる。

【協議事項】

平成 29 年度 博物館運営方針及び努力目標（案）

運営方針

博物館は、市民に親しまれ、郷土の自然・歴史・文化に対する市民の様々な興味や関心、さらには学習意欲に答える施設となるよう、資料の収集・保存・活用を図り、市民文化の向上と活性化に寄与することに努める。

また、平成 28 年度より始まった耐震及び設備改修工事終了にあたって、各収蔵施設に預けた資料の確認をしながら、博物館の収蔵庫へ運び入れる作業と事務所移転作業を安全かつ迅速に進める。

努力目標

1 耐震及び設備改修工事終了に伴う資料移動作業の迅速化

- (1) 各収蔵庫に預けた資料の移動を確実かつ迅速に行うために、業者との事前協議を綿密に行なった上、預けた資料の確認をする。
- (2) 確認を終えた資料から順次移動を開始する。
- (3) 梱包した資料を解き、各収蔵庫に安全に収納する。

2 事務室移転作業の迅速化

- (1) 水戸市青柳町の公設市場内の福利厚生会館の仮事務所から博物館事務所を水戸市大町に戻す。
- (2) 移転に伴い、博物館事務を行うために必要なものを過不足なく運搬し、博物館事務所に収める。
- (3) 公設市場内の福利厚生会館の仮事務所の原状復帰を進める。
- (4) 移転後の博物館業務がスムーズに行えるように、事務機器等の確認をする。

3 共催展及び普及活動の充実と次年度の常設展及び特別展等の準備

- (1) 城里町との共催展を開催し、郷土の文化に対する新たな視点からの興味・関心を呼び起こす。
- (2) 他市町村との連携を図ることで、新たな博物館の形態を模索、推進する。
- (3) 共催展の関連行事などの教育普及活動を実施して、広く親しまれる施設となるよう努める。
- (4) 小学校の校外学習としての体験学習は、可能な限り出前授業を行い、さらに学校授業への資料の貸し出しを行うことで、学校教育との連携に努める。
- (5) 平成 30 年度の常設展及び特別展・企画展の準備を進める。
- (6) インターネット等の広報活動によって、事業活動の情報、さらには共催展に関する案内情報の提供に努める。

4 地域連携の推進

- (1) 地域と連携し、市民と協働して博物館外での活動を展開する機会を持ち、市民に親しまれる博物館運営に努める。